

会社概要

2013年6月30日現在

商号	ホシザキ電機株式会社 (HOSHIZAKI ELECTRIC CO.,LTD.)
所在	本社 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 (代表電話) 0562-97-2111
設立	昭和22(1947)年2月5日
上場	平成20年12月10日：東京証券取引所市場第一部 並びに名古屋証券取引所市場第一部
資本金	78億70百万円
事業内容	全自動製氷機、業務用冷凍冷蔵庫、 食器洗浄機をはじめとする各種フードサービス機器の 研究開発及び製造販売
決算	12月31日
従業員数	(連結) 11,149名 (単体) 1,232名
連結子会社	国内17社 海外34社(合計51社)

役員

2013年6月30日現在

代表取締役会長	坂本 精志	取締役	高橋 勉
代表取締役社長	鈴木 幸彦	取締役	丸山 暁
専務取締役	浦田 康博	取締役	小林 靖浩
常務取締役	本郷 正己	取締役	小倉 大造
常務取締役	川井 秀樹	常勤監査役	北垣戸 弘充
取締役	小川 恵士郎	監査役	小野田 誓
取締役	渡部 晴夫	監査役	南館 欣也

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

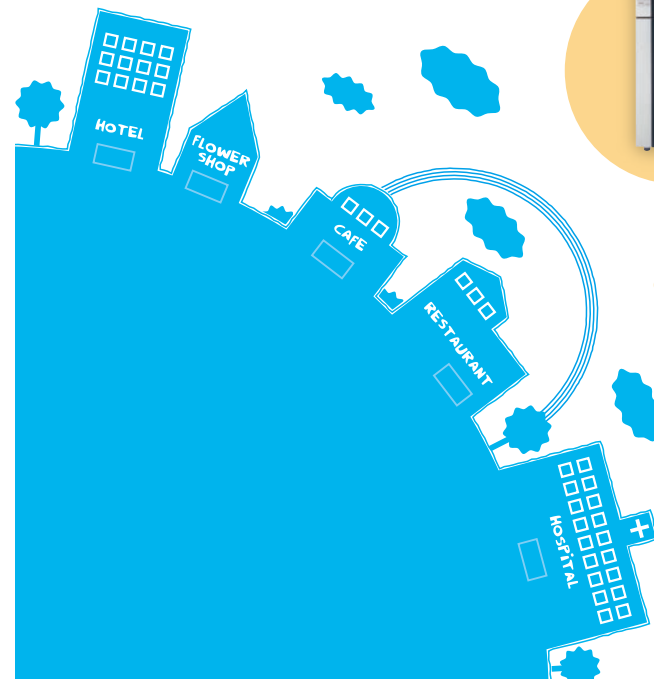
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



株主・投資家の皆さまへ

ホシザキグループ報告書

第68期 | 第2四半期累計期間
(2013年1月1日～6月30日)

ホシザキ電機株式会社

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 総務部総務課
TEL:0562-96-1111 FAX:0562-97-7427



代表取締役社長
鈴木 幸彦

下期も国内外で戦略を着実に推進、 通期でも増収増益基調の維持を目指し、 企業価値の最大化に努めます。

存在意義

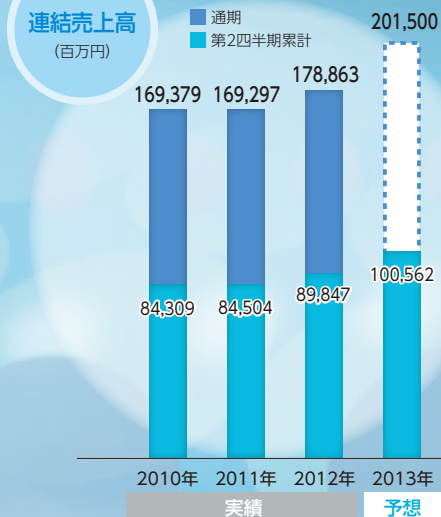
私たちホシザキグループは、多様化する「食」に対するニーズの変化に対応し、お客様のみならず社会に貢献できる「進化する企業」であることを目指します。これを満たすため、独自の技術に基づくオリジナル製品を創造し、より快適でより効率的な食環境へ向けての新たな提案かつ高品質なサービスを提供します。

経営姿勢

- 遵法はもとより社会と社員から信頼される会社づくり
- 透明性のある経営議論のできる経営の実践
- 事業活動と環境との調和働きやすい職場環境の実現

「良い製品は良い環境から」

連結売上高 (百万円)



連結営業利益 (百万円)



国内

国内市場における事業拡大余地の開拓に向けた取り組みを強化

基本戦略

成長著しい新興国市場をはじめ海外市場開拓を加速

海外

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループを取り巻く事業環境は、企業間競争がますます激化し厳しい状況が続いております。また、昨年に引き続き、主要販売先であるフードサービス産業における設備投資需要の回復が継続しているものの、先行き不透明な状況は依然として続いております。

そうした中、当期(2013年度)は、国内では事業拡大余地のある分野の開拓を強化、海外では成長著しい新興国市場をはじめとした市場開拓の加速に取り組んでおります。その中間点である上期(当第2四半期累計期間)の連結業績は、前期において過去最高となる売上・利益を計上した増収増益基調をそ

のまま持続させており、売上高が前年同期比11.9%増、営業利益が同16.0%増と、ともに二桁の増収増益となりました。これは、前述の通り国内需要回復が大きな外部要因として働いたことに加え、国内外のグループを挙げての成長戦略や各種施策が効果を発揮しているものと考えております。

事業規模拡大においては、国内・海外の両方で戦略の推進が奏功しております。主力マーケットである国内では、大幅な省エネを実現した業務用冷蔵庫の拡販、既存顧客との関係強化及び新規顧客の開拓などに取り組んだことで、主力製品に加え、プレハブ冷蔵庫やスチームコンベクションオープンなどの戦略製品の販売も堅調に推移しました。海外マーケットにおいては円安の継続に加えて、既に世界シェアNo.1のポジション

にある「製氷機」の販売が北米にて好調に推移しました。また、中長期的に世界シェアNo.1の実現を目指す「業務用冷蔵庫」についても着実に売上を伸ばしております。海外においては、積極的にM&Aを実行しており、この上期にはインドの業務用冷蔵庫メーカーであるウエスタン社(50.01%取得)、米国の食器洗浄機メーカーであるジャクソン社(100%取得)を、7月にはブラジルのフードサービス機器メーカーのマコム社(100%取得)を買収しております。

利益面については、国内、海外において原価低減に加えITを活用した業務の効率化・生産性の向上など、利益確保に向けた取り組みをグループをあげて継続的に展開しており、これらが利益率の向上に寄与しております。加えて、昨年12月からの円

安の流れを受けて28億円の為替差益の計上もあり、四半期純利益は、前年同期比58.4%増と大幅増益となりました。

当社グループは、下期においても国内外における戦略を着実に推し進め、通期の連結業績予想である売上高2,015億円(前年同期比12.7%増)、営業利益193億円(同17.1%増)、経常利益228億円(同15.3%増)、当期純利益131億円(同16.2%増)の達成のため、社員が一丸となって業務を遂行してまいります。

当社は今後も、企業価値の最大化に努め、これを基礎に株主の皆様への安定的な利益還元を継続してまいります。引き続き、当社グループの経営にご理解とご支援をお願い申し上げます。



■ 過去2年間におけるグローバル展開状況

- 2011年～ 中国・蘇州工場(生産会社)における生産能力増強を開始(2010年度比で、2014年度までに生産能力を製氷機で約2.5倍、業務用冷蔵庫で約9倍に増強する計画)
- 2012年 3月 中国における持株会社を設立
- 2012年11月 当社連結子会社によりトルコ合弁会社を設立
- 2013年 1月 フードサービス機器の販売・保守サービスを行う韓国現地法人を設立
- 2013年 1月 インドの業務用冷蔵庫メーカー「ウエスタン社」を子会社化
- 2013年 1月 米国の食器洗浄機メーカー「ジャクソン社」の事業を取得
- 2013年 7月 **ブラジルのフードサービス機器メーカー「マコム社」を子会社化**

積極的なM&Aを中心に、グローバル市場における商圏拡大を推進

当社グループは、今後の更なる成長の核となる海外における売上高及び市場シェアの向上を目指し、既に拡充を進める先進国に加えて、今後成長の見込める新興国での商圏の拡大に取り組んでいます。

そのために当社グループでは現在、積極的なM&Aを中心とした展開エリアの拡大を推し進めており、2013年には、インド、米国、ブラジルにおいて企業買収や事業取得などのM&Aを実行しました。

同時にまた、市場環境等を総合的に勘案

しながら、現地法人をはじめとした現地拠点の新設や現地有力企業とのアライアンスなどによる成長戦略にも力を入れており、2011年以降、アジア最大のマーケットである中国において、生産能力の増強と営業拠点の拡大、中国持株会社の設立などを順次推し進めております。

フードサービス機器のグローバルNo.1カンパニーを目指して…

製氷機をはじめとした当社グループの製品は既に、世界60以上の国・地域で愛用されています。当社グループは、これをさらに浸透・拡大させ、フードサービス機器のグローバルNo.1カンパニーへの更なる進化を目指しています。

海外における戦略では、当社グループの主力製品を成長の柱とし、現在、先行する製氷機に加え業務用冷蔵庫についてもラインナップの拡充に積極的に取り組んでいます。

当社グループは、米州・欧州・アジア等に製造拠点を有し、現地ニーズに合わせた製品づくりを行っています。戦略推進の基礎としてM&Aや現地法人立ち上げなどにより、海外事業基盤の更なる整備・拡充を図っています。そして、新たにグループ傘下となった海外子会社との間で、顧客の相互紹介や共同販売、製品開発力の向上、生産性や品質改善など協力し、シナジー効果の最大化にも注力しています。

Close up!

2013年7月、ブラジルのフードサービス機器メーカー「マコム社」の持分を取得し、子会社化しました。

今回子会社化したマコム社(ブラジル・サンパウロ州)は、業務用冷蔵庫をはじめ、フードサービス機器の開発・生産・販売拠点をブラジル国内に有し、高品質の製品を開発・生産する技術力と、大手チェーン店等への販売を強みとする、成長性及び収益性に優れた企業です。

このM&Aにより、ブラジル市場を熟知する既存の経営陣が引き続き経営にあたることで、製氷機を含む当社グループ製品のブラジル国内での製造・販売、当社の支援によるマコム社の製品開発力強化、生産性及び品質改善等のシナジー効果を期待しています。



マコム社の主力製品

連結財務ハイライト

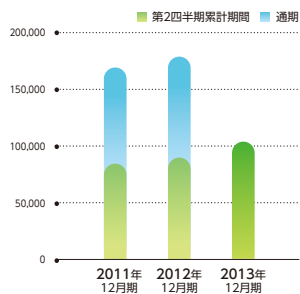
連結財務ハイライト

(単位: 百万円)

	2011年12月期		2012年12月期		2013年12月期
	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間
売上高	84,504	169,297	89,847	178,863	100,562
営業利益	7,443	13,808	9,069	16,483	10,524
経常利益	7,594	13,750	8,783	19,768	13,883
当期純利益	4,299	7,220	5,034	11,276	7,975
純資産	112,667	114,445	117,568	126,389	136,749
総資産	191,208	185,282	200,518	201,787	227,274

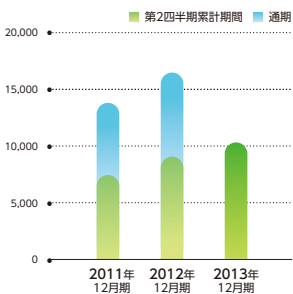
売上高

(単位: 百万円)



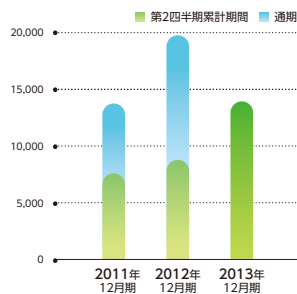
営業利益

(単位: 百万円)



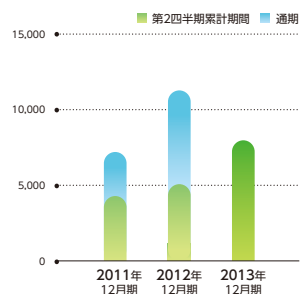
経常利益

(単位: 百万円)



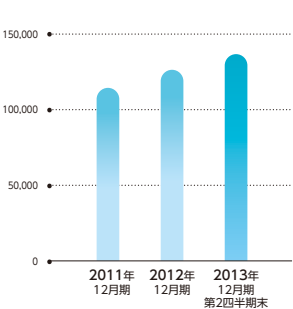
当期純利益

(単位: 百万円)



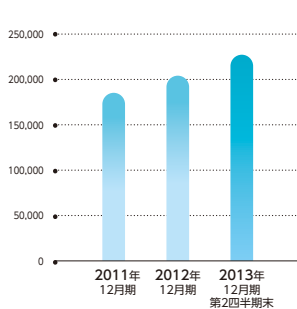
純資産

(単位: 百万円)



総資産

(単位: 百万円)



連結セグメント情報

営業概況

事業環境

当第2四半期累計期間における国内の経済環境は、経済対策、金融政策の実施により、企業収益は製造業を中心に改善する等、景気は緩やかに回復してきました。海外においては、米国景気が緩やかな回復傾向を示す一方で、欧州の景気低迷、中国をはじめとする新興国の経済成長鈍化等により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く環境においても、主要販売先であるフードサービス産業において、企業間競争の激化等により厳しい環境が続く一方で、景気回復を追い風に顧客の設備投資需要が回復してきました。

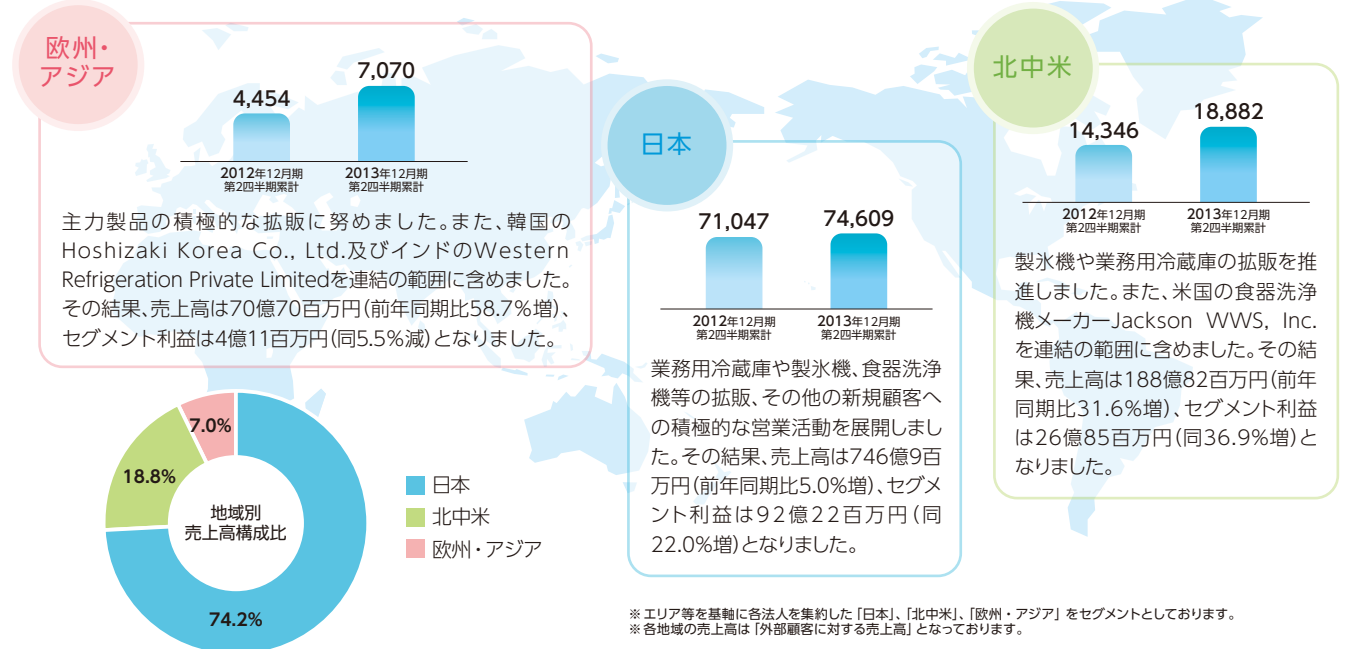
業績・成果

このような環境のなか、当社グループは引き続き、国内では、既存顧客との関係強化及び新規顧客の開拓等に取り組みました。海外では、北中米、欧州・アジアにおいて、主力製品の拡販に努めました。また、国内、海外において原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努め、利益の確保にグループをあげて取り組みました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,005億62百万円(前年同期比11.9%増)、営業利益105億24百万円(同16.0%増)、経常利益は、為替差益28億39百万円の計上等により138億83百万円(同58.1%増)となりました。また、四半期純利益は、79億75百万円(同58.4%増)となりました。

地域別売上高

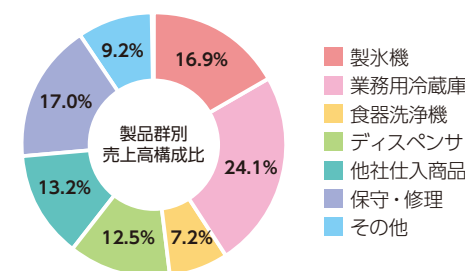
(単位: 百万円)



※ エリア等を基軸に各法人を集約した「日本」、「北中米」、「欧州・アジア」をセグメントとしております。
※ 各地域の売上高は「外部顧客に対する売上高」となっております。

製品群別売上高

(単位: 百万円)



	2012年12月期 第2四半期累計	2013年12月期 第2四半期累計
製氷機	14,597	16,986
業務用冷蔵庫	20,749	24,206
食器洗浄機	5,334	7,193
ディスペンサ	11,229	12,531
他社仕入商品	13,187	13,238
保守・修理	16,081	17,122
その他	8,667	9,283
合計	89,847	100,562

1 流動資産

現金及び預金、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品が増加したことから、流動資産は前期末比178億67百万円増加し、1,599億42百万円となりました。

2 固定資産

有形固定資産、無形固定資産の「のれん」、投資その他の資産が増加したことから、固定資産は前期末比76億18百万円増加し、673億31百万円となりました。

3 資産合計

流動資産、固定資産ともに増加したことから、資産合計は前期末比254億86百万円増加し、2,272億74百万円となりました。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期末 2013年6月30日現在	前期末 2012年12月31日現在	増減額
資産の部			
1 流動資産	159,942	142,074	17,867
現金及び預金	101,695	98,504	3,190
受取手形及び売掛金	26,692	18,529	8,163
有価証券	5,108	5,314	△205
商品及び製品	8,663	7,384	1,279
仕掛品	2,393	2,101	292
原材料及び貯蔵品	7,052	5,096	1,956
その他	8,444	5,228	3,215
貸倒引当金	△108	△84	△23
2 固定資産	67,331	59,712	7,618
有形固定資産	39,964	37,909	2,055
無形固定資産	15,869	11,896	3,973
のれん	8,329	6,664	1,664
その他	7,540	5,231	2,308
投資その他の資産	11,497	9,907	1,590
3 資産合計	227,274	201,787	25,486

	当第2四半期末 2013年6月30日現在	前期末 2012年12月31日現在	増減額
負債の部			
流動負債	70,607	56,455	14,152
支払手形及び買掛金	13,102	9,727	3,374
未払法人税等	7,713	5,064	2,648
賞与引当金	3,049	2,335	714
その他の引当金	1,027	878	149
その他	45,714	38,449	7,265
固定負債	19,916	18,942	974
退職給付引当金	13,614	13,398	216
その他の引当金	824	789	35
その他	5,477	4,755	722
負債合計	90,524	75,397	15,126
純資産の部			
株主資本	137,352	131,501	5,850
資本金	7,870	7,850	20
資本剰余金	14,392	14,372	20
利益剰余金	115,090	109,279	5,810
自己株式	△0	△0	△0
その他の包括利益累計額	△1,813	△5,256	3,442
その他有価証券評価差額金	115	△58	173
為替換算調整勘定	△1,928	△5,197	3,269
少数株主持分	1,211	144	1,066
純資産合計	136,749	126,389	10,359
負債純資産合計	227,274	201,787	25,486

4 流動負債

支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金が増加したことから、流動負債は前期末比141億52百万円増加し、706億77百万円となりました。

5 固定負債

退職給付引当金が増加したことから、固定負債は前期末比9億74百万円増加し、199億16百万円となりました。

6 負債合計

流動負債、固定負債ともに増加したことから、負債合計は、前期末比151億26百万円増加し、905億24百万円となりました。

7 純資産

利益剰余金、為替換算調整勘定、少数株主持分が増加したことなどから、純資産は前期末比103億59百万円増加し、1,367億49百万円となりました。

連結財務諸表

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 2013年1月1日～ 2013年6月30日	前第2四半期累計期間 2012年1月1日～ 2012年6月30日	増減額
売上高	100,562	89,847	10,714
売上原価	60,760	54,806	5,954
売上総利益	39,801	35,041	4,760
販売費及び一般管理費	29,276	25,971	3,305
営業利益	10,524	9,069	1,454
営業外収益	3,465	343	3,121
受取利息	199	151	47
受取配当金	7	7	0
為替差益	2,839	—	2,839
その他	418	184	234
営業外費用	106	629	△523
支払利息	25	7	18
為替差損	—	589	△589
その他	80	33	47
経常利益	13,883	8,783	5,100
特別利益	2	1	1
固定資産売却益	2	1	1
特別損失	28	42	△14
固定資産廃棄損	17	39	△22
固定資産売却損	10	2	7
その他	1	0	0
税金等調整前四半期純利益	13,857	8,741	5,115
法人税、住民税及び事業税	8,819	6,592	2,226
法人税等調整額	△2,949	△2,880	△69
法人税等合計	5,869	3,712	2,156
少数株主損益調整前四半期純利益	7,987	5,028	2,958
少数株主損失(△)	11	△5	17
四半期純利益	7,975	5,034	2,941

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 2013年1月1日～ 2013年6月30日	前第2四半期累計期間 2012年1月1日～ 2012年6月30日	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,065	11,219	△154
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,273	△5,719	9,993
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,770	△2,175	405
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,314	△811	3,126
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	15,882	2,511	13,370
現金及び現金同等物の期首残高	36,498	35,148	1,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,381	37,660	14,721

8

8 売上高

厳しい経営環境は続く一方で、景気回復を追い風に顧客の設備投資需要が回復傾向となる中、国内外における積極的な拡販活動や新規顧客の開拓等に努めた結果、売上高は前年同期比11.9%増の1,005億62百万円となりました。

9

9 経常利益

増収効果に加え、原価低減とITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努めた結果、経常利益は為替差益28億39百万円の計上等もあり、前年同期比58.1%増の138億83百万円となりました。

10

10 四半期純利益

四半期純利益は前年同期比58.4%増の79億75百万円となりました。

11

11 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは110億65百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(138億57百万円)、未払費用(59億70百万円)などによるものです。なお、フリーキャッシュ・フロー(営業活動CF+投資活動CF)は、153億円と高水準の資金状態を確保しております。また、当第2四半期累計期間における投資活動では、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出26億67百万円、事業譲受による支出38億24百万円がありました。

12

12 現金及び現金同等物の四半期末残高

営業活動によるキャッシュ・フローの収入減、投資活動によるキャッシュ・フローの収入増などの結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は前年同期末に比べ147億21百万円増加し523億81百万円となりました。

株式関連情報

(2013年6月30日現在)

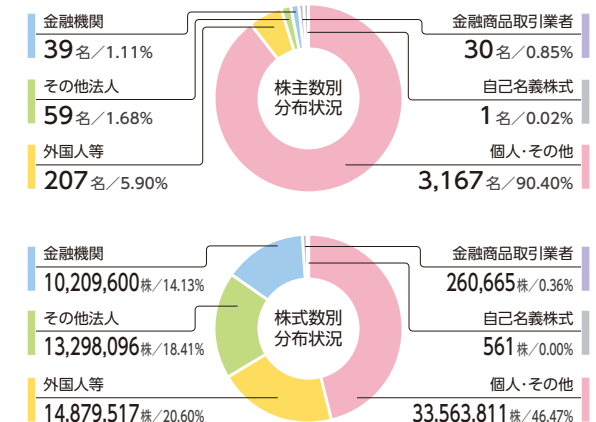
株式の状況

発行可能株式総数	250,000,000 株
発行済株式の総数	72,212,250 株
株主数	3,503 名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
坂本ドネイション・ファウンデーション株式会社	6,203	8.58
財団法人ホシザキグリーン財団	5,800	8.03
ホシザキグループ社員持株会	4,054	5.61
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー・レギュラー・アカウント	2,040	2.82
真木 薫	1,757	2.43
真木 豊	1,757	2.43
稲森 美香	1,722	2.38
森井 純子	1,712	2.37
伊藤 由美	1,712	2.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,594	2.20

株式分布状況



国内外ネットワーク

(2013年6月30日現在)

ホシザキ電機株式会社

- 本社 / 愛知県 豊明市
- 島根本社工場 / 島根県 雲南市

国内グループ会社

- ホシザキ北海道株式会社 / 北海道 札幌市
- ホシザキ東北株式会社 / 宮城県 仙台市
- ホシザキ北関東株式会社 / 埼玉県 さいたま市
- ホシザキ関東株式会社 / 東京都 文京区
- ホシザキ東京株式会社 / 東京都 港区
- ホシザキ湘南株式会社 / 神奈川県 横浜市
- ホシザキ北信越株式会社 / 石川県 金沢市
- ホシザキ東海株式会社 / 愛知県 名古屋市
- ホシザキ京阪株式会社 / 大阪府 大阪市
- ホシザキ阪神株式会社 / 大阪府 大阪市
- ホシザキ中国株式会社 / 広島県 広島市
- ホシザキ四国株式会社 / 香川県 高松市
- ホシザキ九州株式会社 / 福岡県 福岡市
- ホシザキ南九州株式会社 / 鹿児島県 鹿児島市
- ホシザキ沖縄株式会社 / 沖縄県 那覇市
- 株式会社ネスター / 愛知県 大府市
- サンセイ電機株式会社 / 島根県 雲南市

海外グループ会社

- HOSHIZAKI USA HOLDINGS, INC. / 米国
- HOSHIZAKI AMERICA, INC. / 米国
- HOSHIZAKI SOUTH CENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI WESTERN DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI NORTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI NORTH CENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI SOUTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- HOSHIZAKI NEW ENGLAND DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
- LANCER CORPORATION / 米国
- ADVANCED BEVERAGE SOLUTIONS, LLC / 米国
- Jackson WWS, Inc. / 米国
- LANCER DE MEXICO, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE / メキシコ
- INDUSTRIAS LANCERMEX, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE / メキシコ
- SERVICIOS LANCERMEX S.A. DE C.V. / メキシコ

北中米

欧州
アジア・その他の地域

- Hoshizaki Europe Holdings B.V. / オランダ
- HOSHIZAKI EUROPE LIMITED / 英国
- Hoshizaki Europe B.V. / オランダ
- GRAM COMMERCIAL A/S / デンマーク
- GRAM UK LIMITED / 英国
- Gram Deutschland GmbH / ドイツ
- Gram Nederland B.V. / オランダ
- Graminoks Sogutucu Sanayi ve Ticaret A.S. / トルコ
- HOSHIZAKI SINGAPORE PTE LTD / シンガポール
- HOSHIZAKI LANCER PTY LTD / 豪州
- HOSHIZAKI LANCER LIMITED / ニュージーランド
- Lancer Europe N.V. / ベルギー
- Western Refrigeration Private Limited / インド
- Western Coolers and Freezers Private Limited / インド
- 星崎(中国)投資有限公司 / 中国
- 星崎冷熱機械(上海)有限公司 / 中国
- 星崎電機(蘇州)有限公司 / 中国
- 台湾星崎股份有限公司 / 台湾
- 星崎香港有限公司 / 香港
- Hoshizaki Korea Co., Ltd. / 韓国